

表-6.8.2(4) 重要な植物種の確認状況 (その3)

No.	種	全株数	改変区域内での確認株数			小計	造成工事による生育個体の消失について
			空港施設予定地	航空障害灯予定地	VOR/DME予定地		
23	リュウキュウコクタン	125	0	45	0	45	一部消失あり 水岳山頂部及び東側斜面、カタフタ山山頂部及び西側斜面、タキ山及びタキ山東山頂部、キツヌングスク山頂部及び北側～東側斜面、カラ岳北側斜面で確認されている。このうち、改変区域内の水岳山頂部及び東側斜面、カタフタ山山頂部及び西側斜面に生育する一部の個体が航空障害灯の造成により消失を受けるが、改変区域外の水岳山頂部及び東側斜面、カタフタ山山頂部及び西側斜面に生育する個体、タキ山及びタキ山東山頂部、キツヌングスク山頂部及び北側～東側斜面、カラ岳北側斜面の個体は現状のまま生育可能。
24	オオバケアサガオ	6	0	0	0	0	消失なし 水岳北側斜面の林縁及びゴルフ場西側の耕作地で確認されているが、改変区域には含まれないことから、造成による消失はない。
25	イヌコウジュ	82	0	0	0	0	消失なし ゴルフ場周辺の二次林、タキ山東の北西側斜面、ゴルフ場西側の耕作地、キツヌングスク北側の耕作地、轟川中流南側の集落、建家で確認されているが、改変区域には含まれないことから、造成による消失はない。
26	イトヌスキモ (ミカワタヌスキモ)	多数	0	0	0	0	消失なし キツヌングスク北側の河川で確認されているが、改変区域には含まれないことから、造成による消失はない。
27	ヒジハリノキ (シナミサオノキ)	84	78	1	0	79	一部消失あり ゴルフ場内、カタフタ山西側斜面、通路川河口周辺の海岸林、轟川中流南側の山地林で確認されている。このうち、改変区域内のゴルフ場内に生育する一部の個体は空港施設、また、カタフタ山西側斜面の個体は航空障害灯の造成により消失するが、通路川河口周辺の海岸林及び轟川中流南側の山地林の個体は現状のまま生育可能。
28	イシガキカラスウリ	6	2	0	0	2	一部消失あり ゴルフ場内、水岳北東側斜面の林縁、カタフタ山北西側斜面の林縁、キツヌングスク南側斜面の林縁及び轟川中流北側の二次林の林縁で確認されている。このうち、改変区域内のゴルフ場内の個体は空港施設の造成により消失するが、改変区域外の水岳北東側斜面の林縁、カタフタ山北西側斜面の林縁、キツヌングスク南側斜面の林縁及び轟川中流北側の二次林の林縁の個体は現状のまま生育可能。
29	カワツルモ	多数	0	0	0	0	消失なし 轟川下流の河口近くで確認されているが、改変区域には含まれないことから、造成による消失はない。
30	コスブタ	60	0	0	0	0	消失なし カタフタ山北東側の水田及び湿性草本植生で確認されているが、改変区域には含まれないことから、造成による消失はない。
31	ミスオオハコ	20	0	0	0	0	消失なし カタフタ山北東側の水田で確認されているが、改変区域には含まれないことから、造成による消失はない。